

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	小さな目のクジラ津・久居		
○保護者評価実施期間	令和6年11月10日		～ 令和7年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和6年11月10日		～ 令和6年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当事業所の強みは会社方針でもある「楽しむ」ことです。「楽しい」を感じて初めて継続という行動に繋がると考えてます。	「楽しむ」事に関しては児童個々の「やりたい事」を聞き取り実践できるように計画を行っています。その際スタッフも交え成功体験を多く感じて頂けるよう支援を行っています。野外活動では遠方の遊園地、水族館等の施設を利用し集団での協調性や計画に沿った行動の成長を図っています。	従業員間での児童の情報共有を強化し、誰がどの児童にも対応出来るように連携を図っています。誰と接しても共感してもらえる状況を作り、より良い人間関係の構築を図ります。
2	AIセラピストco-miiの導入	認知、感覚、社会性などの7つの分野ごとに「はいorいいえ」で回答する診断テストを実施。子ども一人ひとりに合わせてAIが特性を分析し診断結果を提示します。	まだ導入したばかりのため、より良い体制に繋がれるよう意見の吸い上げを行い改善を行っていきます。
3	ご自宅への送迎時間にて出来る限りの対応をしております。お仕事等のご都合でご帰宅が遅くなる場合でもスタッフを配置し出来る限り対応出来るようしております。	事業所管理のタブレットにてご利用者様にLINE登録をいただき、急な変更等の対応を行っています。重要な連絡に対しては印刷を行い掲示して対応。	事業所管理のタブレットであるため、営業時間外の返信対応が難しい状況。営業時間外の連絡は代表若しくは管理者への連絡を行っていただいておりますが、現在改善策を思案中です。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの紙媒体での共有。各種マニュアルを作成していますが紙媒体での管理状況で閲覧するにも所定の場所へ行く必要がある。	各種マニュアルもページ数も多く必要な情報の検索に時間が掛かる。緊急対応が必要な場面で閲覧に時間を要する事が正しくは考えにくい。	マニュアルを電子的にすぐに確認出来る体制作りを行う。スプレッドシート等を用いその場ですぐに必要なマニュアルの検索を行えるよう整備する。